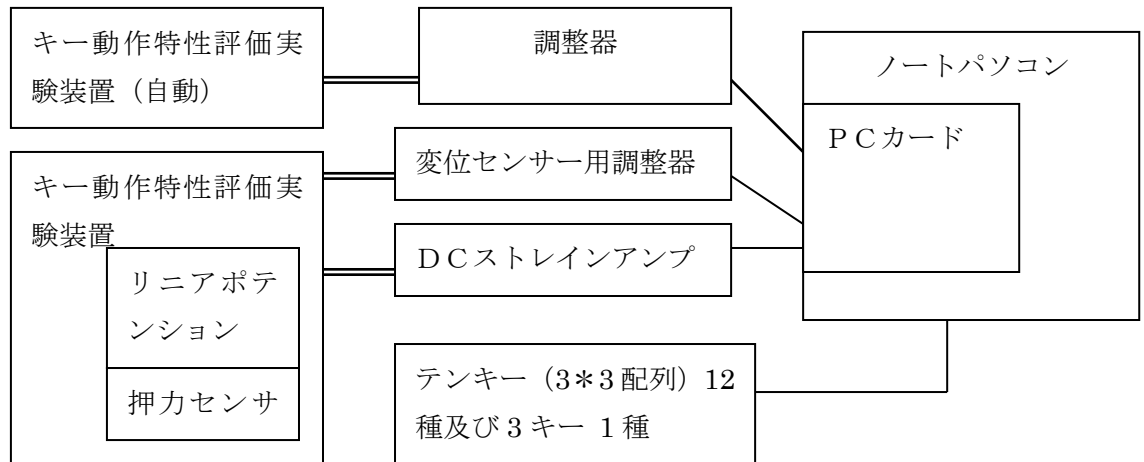


操作部評価実験装置

概要

キーボード操作感覚をキーのクリック、配列順、大きさ、配列間隔等から測定する装置です。

構成



キー操作特性評価装置 (自動)

最大荷重：200N
テストスピード：2～500mm/min
ストローク：150mm
テーブルの広さ：285*150mm
変位検出方式：リニアゲージ
変位計測：30mm
荷重表示：±5000
アナログ出力：10V
駆動機構：台型ネジ
使用モータ：DCモータ
質量：32kg
寸法：300*560*225mm
電源：AC100V
(カタログ別途添付)

キー操作特性評価実験装置 (手動)

最大荷重
2N ロードセル：200g
5N ロードセル：500g
10N ロードセル：1000g
荷重分解能：1g
測定時間：10秒/回
サンプル速度：1kHz
ストローク：0.1mm～15mm
変位検出方式：リニアポテンション
押し棒：5φ、10φ、15φ
検出部高さ可変範囲：0～100mm
寸法：180*180
電源：AC100V
(図面別途添付)

ソフト概略

圧-ストローク、圧-時間、ストローク-時間のX、Yグラフとカーソル値生データをテキストファイルにおとす。